

4 報 告

(1) 新型コロナウイルス感染症における対応について

1 国民健康保険料の減免について

新型コロナウイルス感染症の影響で、死亡又は重篤な傷病を負った方や、事業収入等の減少が見込まれ、一定の要件を満たす方について、保険料の減免を実施。(令和4年度分までで終了)

減免実績	令和2年度	令和3年度	令和4年度
減免決定件数	1,763件	961件	643件
減 免 金 額	327,569,665円	170,802,108円	116,934,514円

2 傷病手当金の支給について

新型コロナウイルス感染症に感染した被保険者(発熱等の症状があり感染が疑われる場合を含む)が、療養のため労務に服することができなくなり、給与等の全部または一部の支払いが受けられない場合に傷病手当金を支給。(適用期間 令和2年1月1日～令和5年5月7日)

支給決定実績	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度 (令和5年6月末時点)
決 定 件 数	3 (3人)	119件 (89人)	335件 (311人)	20件 (19人)
給 付 額	143,870円	5,468,503円	8,666,431円	550,328円

3 資格証明書*の交付について

新型コロナウイルス感染症による感染の拡大を防止するため、令和4年度までは資格証明書の交付を停止していたが、感染症法上の5類移行に伴い、令和5年度から資格証明書の交付を再開した。

* 保険料を一定期間以上滞納している世帯主に対して、被保険者証の代わりに交付される証で、病院等で一旦10割負担しなければならない。

(2) オンライン資格確認(マイナンバーカードの保険証利用)について

オンライン資格確認は、マイナンバーカードのICチップ又は健康保険証の記号番号等により、オンラインで資格情報の確認ができることをいいます。(令和5年4月から原則義務化)

オンライン資格確認等システムの導入により、

- ① 医療機関・薬局の窓口で、患者の方の直近の資格情報等(加入している医療保険や自己負担限度額等)が確認できるようになり、期限切れの保険証による受診で発生する過誤請求や手入力による手間等による事務コストが削減できます。
- ② また、マイナンバーカードを用いた本人確認を行うことにより、医療機関や薬局において特定健診等の情報や診療/薬剤情報を閲覧できるようになり、より良い医療を受けられる環境となります。(マイナポータルでの閲覧も可能)

○ 医療機関・薬局におけるオンライン資格確認の導入状況

1. 顔認証付きカードリーダー申込数

全 国 210,825 施設 (91.9%) / 229,396 施設
 岡山県 3,056 施設 (92.0%) / 3,321 施設

※オンライン資格確認の導入予定施設数

	施設数	割合
病院	8,063	98.8%
医科診療所	81,920	91.4%
歯科診療所	62,071	88.6%
薬局	58,771	95.5%

(2023/7/16時点)

参考:全施設数

病院	8,165
医科診療所	89,640
歯科診療所	70,019
薬局	61,572

2. 準備完了施設数(カードリーダー申込数の内数)

全 国 195,911 施設 (85.4%) / 229,396 施設
 岡山県 2,832 施設 (85.3%) / 3,321 施設

※院内システムの改修などが完了している施設数

	施設数	割合
病院	7,689	94.2%
医科診療所	74,150	82.7%
歯科診療所	56,010	80.0%
薬局	58,062	94.3%

○ マイナンバーカードの健康保険証利用登録の状況

健康保険証利用の登録人数

全 国 65,164,956 人 (カード交付枚数に対する割合 69.62%。令和5年7月17日時点)
 岡山市国保 64,893 人 (岡山市国保被保険者数に対する割合 53.45%。令和5年7月19日時点)

(参考)マイナンバーカードの交付状況

全 国 93,596,113 枚 (交付率 74.32%。令和5年7月16日時点)
 岡山市 519,480 枚 (交付率 73.73%。令和5年6月末日時点)

● マイナンバーカードと健康保険証の一体化について(保険証の廃止)

- マイナンバーカードは、社会全体のデジタル化を進めるための最も重要なインフラ。このインフラを活用し、マイナンバーカード1枚で受診していただくことで、健康・医療に関するデータに基づいた、より適切な医療を受けていただくことが可能となる。
- 令和5年4月に保険医療機関・薬局でのオンライン資格確認の導入を原則義務化するとともに、「マイナンバーカードと健康保険証の一体化」を加速し、**令和6年秋に健康保険証を廃止する**。
- 国において、オンライン資格確認の利用促進や医療現場での円滑な運用に向けて着実に取り組んでいくとともに、オンライン資格確認における資格情報の迅速かつ正確なデータ登録を推進することにより、安心してマイナンバーカードを健康保険証として利用できる環境を整備するため、「**オンライン資格確認利用推進本部(※)**」を設置する。
- マイナンバーカードによるオンライン資格確認ができない場合の対応を整備する。
- マイナンバーカードの取得促進、資格確認書の運用整理、訪問診療等や柔整あはき施術所等におけるオンライン資格確認の実施、スマホ搭載されたマイナンバーカード機能を活用したオンライン資格確認の開発等についても進める。

オンライン資格確認利用推進本部(※)において取り扱う事項

- オンライン資格確認における資格情報の迅速かつ正確なデータ登録
- 医療機関・薬局や保険者における円滑な運用
- 病院・診療所以外の現場（在宅や施術所等）におけるオンライン資格確認の導入促進
- 相談対応窓口における迅速な対応、情報の集約・分析
- 医療機関・薬局の現場における様々なトラブルへの対応
- 高齢者施設等におけるマイナンバーカード等の取得支援、管理方法等
- 認知症など要介護高齢者、障害者等のマイナンバーカード等の取得等の支援
- マイナンバーカードと健康保険証の一体化に関する啓発・広報 等

令和5年6月29日 第165回社会保障審議会医療保険部会資料より抜粋

(3) 保険者努力支援制度の取組状況について

保険者努力支援制度とは、保険者における予防・健康づくり、医療費適正化等の取組状況に応じて交付金を交付する制度。

市町村分（500億円程度）

保険者共通の指標

指標① 特定健診・特定保健指導の実施率、メタボリックシンドローム該当者及び予備群の減少率

- 特定健診受診率・特定保健指導実施率
- メタボリックシンドローム該当者及び予備群の減少率

指標② 特定健診・特定保健指導に加えて他の健診の実施や健診結果等に基づく受診勧奨等の取組の実施状況

- がん検診受診率
- 歯科健診受診率

指標③ 生活習慣病の発症予防・重症化予防の取組の実施状況

- 生活習慣病の発症予防・重症化予防の取組の実施状況
- 特定健診受診率向上の取組実施状況

指標④ 広く加入者に対して行う予防・健康づくりの取組の実施状況

- 個人へのインセンティブの提供の実施
- 個人への分かりやすい情報提供の実施

指標⑤ 加入者の適正受診・適正服薬を促す取組の実施状況

- 重複・多剤投与者に対する取組

指標⑥ 後発医薬品の使用促進に関する取組の実施状況

- 後発医薬品の促進の取組・使用割合

国保固有の指標

指標① 収納率向上に関する取組の実施状況

- 保険料（税）収納率
- ※過年度分を含む

指標② 医療費の分析等に関する取組の実施状況

- データヘルス計画の実施状況

指標③ 給付の適正化に関する取組の実施状況

- 医療費通知の取組の実施状況

指標④ 地域包括ケア推進・一体的実施の実施状況

- 国保の視点からの地域包括ケア推進・一体的実施の取組

指標⑤ 第三者求償の取組の実施状況

- 第三者求償の取組状況

指標⑥ 適正かつ健全な事業運営の実施状況

- 適切かつ健全な事業運営の実施状況
- 法定外繰入の解消等

1 令和4年度保険者努力支援制度（岡山市得点実績）

評価指標		満点	岡山市	岡山県	全国	
保険者共通指標の実績	指標 1	特定健診受診率・特定保健指導実施率 メタボリックシンドローム該当者及び予備軍減少率	190点	-30点	22.96点	47.69点
	指標 2	がん検診受診率・歯科検診受診率	70点	20点	35.26点	36.98点
	指標 3	生活習慣病の発症予防・重症化予防の取組実施状況	120点	120点	103.52点	105.93点
	指標 4	個人インセンティブ・分かりやすい情報提供	60点	60点	41.11点	42.04点
	指標 5	重複・多剤投与者に対する取組の実施状況	50点	50点	45.74点	42.98点
	指標 6	後発医薬品の促進の取組・使用割合	130点	10点	46.11点	70.96点
国固有指標の実績	指標 1	収納率向上に関する取組の実施状況	100点	65点	42.04点	46.49点
	指標 2	データヘルス計画実施状況	30点	30点	26.59点	27.35点
	指標 3	医療費通知の取組の実施状況	20点	20点	20.00点	19.56点
	指標 4	地域包括ケア推進・一体的実施の取組状況	40点	27点	18.07点	22.11点
	指標 5	第三者求償の取組の実施状況	50点	45点	40.56点	35.84点
	指標 6	適正かつ健全な事業運営の実施状況	100点	71点	73.89点	66.97点
合計		960点	488点	515.85点	564.90点	

※平均点は令和4年度保険者努力支援制度分析資料から

2 得点が低かった主な項目及びその理由

保険者共通指標	指標 1	特定健診受診率・特定保健指導実施率 メタボリックシンドローム該当者及び予備軍の減少率	令和元年度の受診率・実施率を評価。 本市の場合、特定健診受診率は30.34%、特定保健指導実施率は8.41%。 特定健診受診率は33%未満、特定保健指導実施率も10%未満のため、マイナス得点となった。
	指標 6	後発医薬品の促進の取組・使用割合	令和3年度の実施状況、令和2年度の使用割合の実績を評価。 実施状況評価は満点（10点）。本市の使用割合は79.64%で、全国平均は上回っていたが、使用率が全国の自治体の上位5割、または前年度から5ポイント以上の向上を基準を満たさず、得点できなかった。

3 令和4年度交付金収入額

229,992千円